



世界へのプレゼントになろう

第 2530 回例会 2016 年 1 月 20 日 (水) SAA (司会) / 山本会員 会報担当 / 伊藤会員

事務局 市原商工会議所内 市原市五井中央西 1-22-25 例会場 五井グランドホテル

- 点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正
- ソング 手に手つないで
- お客様 前橋 RC 本田博己様(第 3840 地区パストガバナー)
前橋 RC 板垣 忍様
千葉南 RC 金親博榮様 (3B 次年度ガバナー補佐)
千葉南 RC 出井 清様
千葉西 RC 海寶勸一様
- 会長挨拶 市原 RC 会長 万崎英正



本日はたくさんのお客様がお見えになっています。最後まで本日の例会を楽しんでいただきます。そして前橋 RC から本田様と板垣様が前橋では大雪という悪天奥の中よ

うこそお出で下さいました。ありがとうございます。会員一同、今日を楽しみにしていました。

本日は 2840 地区、前橋 RC から本田パストガバナーをお迎えての「クラブ活性化と会員増強」を演題としての卓話です。本田氏は前橋 RC に在席し、日本で CLP(クラブリーダーシッププラン)が提唱される前、12～13 年前から CLP と同内容の「クラブ活性化策」に取り組んできました。日本中の RC が会員減少に悩む中で、前橋 RC は常に 100 人以上の会員を維持し現在は 117 名だそうです。その実績を買われて 2012-13 年度の 2840 地区のガバナーを拝命し、昨年度の全国 34 地区の中で最高の地区会員増強率(対前年増強率 105.2%)を上げています。その秘策を今日この卓話でご披露いただきたいと思います。会員減少はクラブ衰退の大きな原因の一つと言っても過言ではありません。今夜の炉辺会談も含めて今後の我がクラブの



▲前橋 RC とのクラブパナーの交換

活性化と会員増強に生かしていきたいと思っております。経験してきた全てを披露していただきたいと思っております。卓話も炉辺会談も楽しみにしていますのでどうぞよろしくお願いいたします。

本日のメインプログラム

クラブ活性化と会員増強

第 3840 地区パストガバナー

前橋 RC 本田博己様



本田博己様の卓話内容は次ページよりご覧いただけます。当日の卓話資料をご厚意でお送りいただきました。

◆◆◆◆◆ニコニコ・ソーリー◆◆◆◆◆ 前橋 RC 本田博己様、板垣忍様

本日は市原 RC の皆様と交流できるのを楽しみに参りました。どうぞ小泉会員

マレーシア・ベタリングジャヤ RC の 55 周年記念例会に上條会員、長田会員と共に出席させていただきました。大変貴重な経験をさせていただきました。

西村芳雄会員

本田様、板垣様、本日は遠路当クラブの為に御越しいただきありがとうございます。当クラブを全会員で元気にしていきたいと思っております。ご指導よろしくお願ひ致します。

万崎会長・平野幹事

本田様、板垣様遠路ありがとうございます。市原 RC の活性化につなげていきたいと思っております。

■出席報告 前々回確定 60.97% 本日出席 26 名
欠席 16 名 本日出席率 72.22%

■点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正

市原ロータリークラブ 例会卓話 2016.1.20

クラブ活性化と 会員増強

～元気なクラブづくりのために～

国際ロータリー第2840地区(群馬)

パストガバナー 本田 博己(前橋)

スローガン

ロータリーを知り、知恵をだそう！
そして仲間と学び、仲間に学ぼう

2015-16年
市原ロータリークラブ
万崎 英正 会長

私のプロフィール

本田 博己 (ほんだ ひろき)

1950年3月生 大分県別府市出身

群馬ヤクルト販売(株) 代表取締役会長 (職業分類:乳製品販売)

【ロータリー歴】

クラブ (前橋ロータリークラブ)

1996年5月 前橋ロータリークラブ 入会

2003-06年 21世紀特別委員会 副委員長 (3期)

2010-11年 会長

地区 (2840 群馬)

2003年～ 会員増強・退会防止委員会 委員長、管理運営委員会
委員長、研修委員会 委員等 歴任

2013-14年 地区ガバナー

2015年～ 地区研修リーダー (研修委員会委員長) ・RLI推進委員長

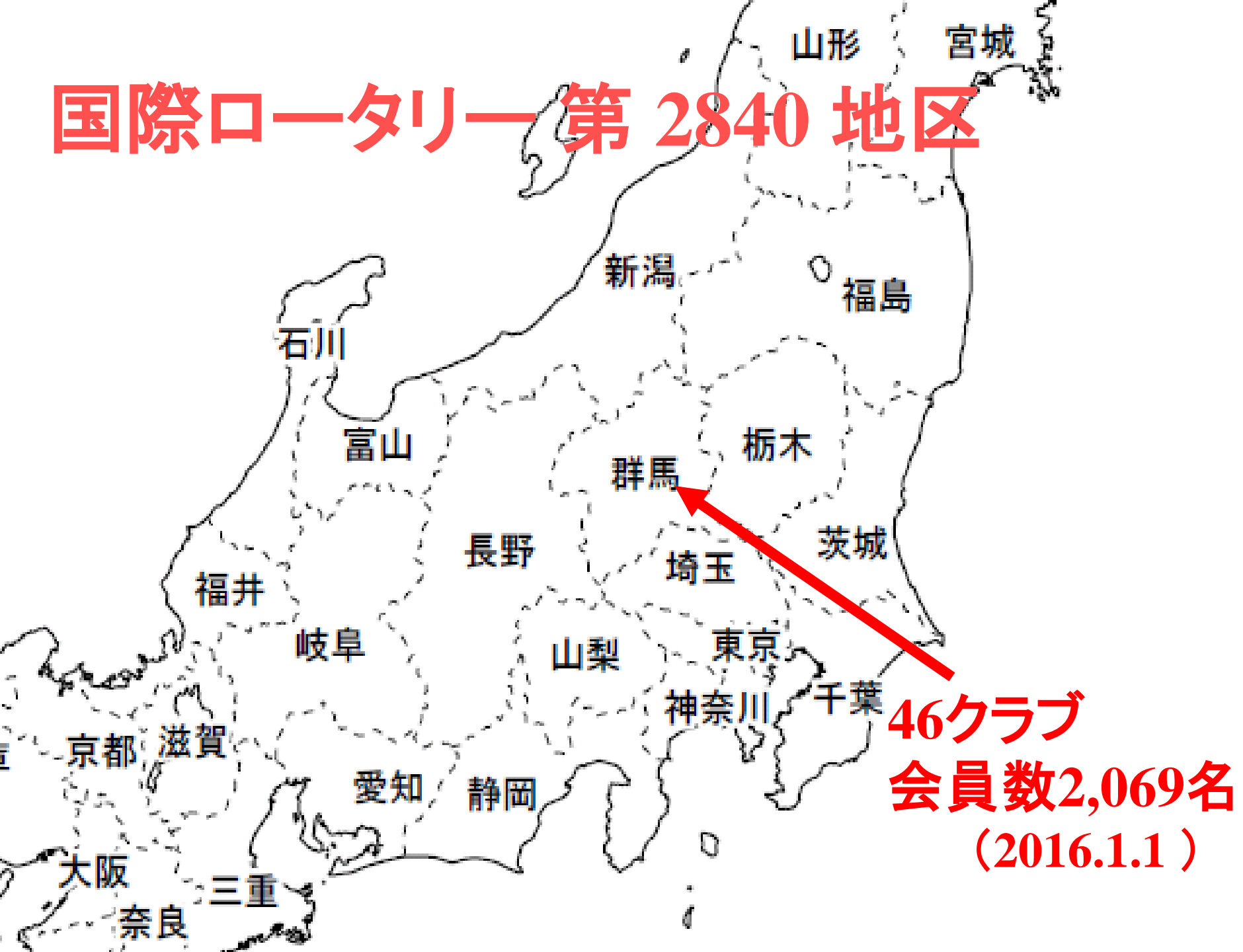
全国

2015-18年 ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) 日本支部

カリキュラム委員会 副委員長

2015年～ 日本のロータリー100周年 ビジョン策定特別委員会 委員

国際ロータリー 第 2840 地区



国際ロータリー第2840地区 前橋ロータリークラブ

クラブ所在地 群馬県前橋市
創立年月日 1953年9月28日（63周年）
会員数 117名（2016年1月1日現在）
内女性会員 10名
平均年齢 60.8歳



**元気なクラブ
づくりのために**

クラブ・リーダーシップ・プラン 日本

あなたのクラブは「元気」ですか

ご自分のクラブについて考えてみてください。

楽しく、活気に満ちていますか？

会員の積極的な参加と新しいアイデアを奨励し、全員の個性や職業を生かして実りある活動を実施していますか？この手引きは、これまでに成功したヒントやアイデアを紹介し、クラブがさらに飛躍するためのプランを立てる参考としていただくことを目的としています。「いいクラブ」から一歩その先を目指して、全会員がクラブの未来を形づくり、クラブと地域社会に貢献していると実感できるような元気なクラブをつくるために。

私のクラブは 「元気」です

創立60周年を迎える当クラブは、歴史と伝統を誇りつつ、活力あふれるクラブづくりのためにクラブ改革と奉仕プロジェクトを展開しています。

今ある戦略計画の先駆けともいえる「21世紀委員会」を2003年に設置し、クラブの現状分析と長期的視点に立った改革事項をまとめ、毎年その見直しを行っています。また、必ず年に1回は会員満足度アンケートを実施して、クラブの改善に努めています。

昨年度、私はクラブ初の女性会長となり、グローバル補助金に挑戦しました。このプロジェクトでは、米山記念奨学会の学友を起用して、現地のニーズ調査とパートナーとの連携に成功しました。

未来のリーダーの育成にも力を入れています。会長エレクト研修だけでなく、新会員研修も積極的に実施しています。この研修が当クラブの提案によって地区にも導入され、PETSの「予習機能」としての役割を果たしています。

地域社会での活動にも精力的です。当クラブが中心となり、市内の他クラブと合同で開催している「まえばし学校フェスタ」は、市内公立小・中・高の合同文化祭として地元市民から好評を得ています。また、家族も参加できる合唱グループや、野球、ゴルフ、ハイキング、インターネットのグループをつくったり、インターアクト、ローターアクト、プロバスクラブを奨励するなど、ファミリーを大切にしています。

元気あるクラブづくりを目指すこのようなたゆみない努力の結果、当クラブは、地区内で最多会員数を誇り、6名のガバナーを輩出しています。

前編ロータリークラブ会員
山田邦子さん



クラブがさらに飛躍するために

1. クラブの5年後の姿を思い描く
2. 年度目標を立て、**ロータリークラブ・セントラル** に入力する
3. クラブ協議会を通じて全会員の積極的参加を促し、情報を伝える
4. クラブ内でオープンなコミュニケーションを図る
5. 後継者を育て、スムーズな引き継ぎを図る
6. クラブの運営方法を反映させて、細則を独自に修正する
7. 会員同士の交流を深める
8. 会員が心から関心をもてる活動に参加できるようにする
9. ロータリーのリーダーとなる人材を育てる
10. クラブ運営に必要な委員会を設置する

* CLPにおける 9段階の実行策

- ① 長期計画の立案
- ② 年度目標の設定
- ③ クラブ協議会での情報提供
- ④ クラブ内および地区・クラブ間の意思疎通
- ⑤ クラブ指導者の育成と継続性の確保
- ⑥ 委員会構成とクラブ細則の変更
- ⑦ 親睦の機会
- ⑧ 奉仕プロジェクト・委員会活動への積極的参加
- ⑨ 包括的な研修企画

(2005年当時の CLP)

更なるスタート 50年

—「歴史と伝統」を超えて—

クラブ改革提言

国際ロータリー第 2840 地区

前橋ロータリークラブ

21 世紀特別委員会 報告書

2004 年 6 月 30 日

この「クラブ改革提言」
(2004年6月)のポイントが、
クラブ・リーダーシップ・プラン
(CLP)の「9段階の実行策」
(2005年1月RI理事会発表)と
不思議に符合していた！

第1期クラブ改革提言の内容

《クラブ改革の目標》

会員が充実したロータリーライフを享受することができ、かつ社会的評価（存在価値）の高いクラブに再生する。

《改革の方向性》

長期的なビジョン・戦略を定め、年度を超えて**継続的に改革**を推進する。

第1期クラブ改革提言の内容

《具体的提言》

1. ロータリー理念を共有化する。

- ① 全会員対象の**ロータリー勉強会**を定例化する
- ② **新会員へのオリエンテーション**を強化する
- ③ 会員の自発的な勉強会を奨励する

2. **例会を充実**させる。

- ① 出席が楽しみな例会にする
- ② オープンなコミュニケーションの場とする
- ③ クラブ・フォーラムを活用する

第1期クラブ改革提言の内容

3. 委員会活動を活発にする。

- ① 委員会を**統合・再編**し、活動を強化する
- ② 活動・事業内容は、**毎年見直す仕組み**を作る
- ③ 「現況報告書」を**事業計画書**として充実させる

4. 地域社会との関わり合いを深める。

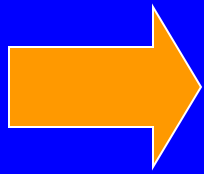
- ① 常に市民の声を聴き、**新奉仕プロジェクト**を開発する
- ② **近隣クラブ・地区との連携**を強化する

第1期クラブ改革提言の内容

5. 組織運営を活性化する。

- ① 理事会強化・クラブ協議会の活用など
リーダーシップ機能を高める
- ② 効果的な予算づくりの仕組みを作る
- ③ 職業分類表を整備し、「会員増強」
(組織強化)に活用する
- ④ 『会員満足度アンケート』を継続実施し、
会員満足度を高めてゆく

21世紀委員会の「クラブ改革
提言」とクラブ・リーダーシップ・
プラン(CLP)における「9段階
の実行策」の符合は、世界の
ロータリークラブが直面している
課題の共通性を表している！



クラブ活力の再生

Revitalize

前橋RC 21世紀委員会活動

2003年12月:「前橋RC 21世紀特別委員会」(通称:21世紀委員会)の創設。

- ① 前橋RC創立50周年の節目に、クラブの現状を総点検する。
- ② 2003-04年度 森田ガバナーが提唱した「魅力あるロータリーづくり」に呼応。
- ③ 会員各層参加のプロジェクト。

21世紀委員会 第1期活動

第1期委員会は、2004年1月~6月まで、計9回の会議を持ち、報告書 **「クラブ改革提言
—歴史と伝統を超えて—**」をまとめた。

2004年2月:「会員満足度アンケート」(第1回)
および「クラブ活カテスト」実施

3月:ロータリー理念勉強会

4月:「クラブ・会員の理想像」作成

6月:第1期報告書完成

先ずは、
クラブの現状を見直す
ことから...

「クラブ活カテスト」の実施（組織としての現状把握）

クラブ活カテスト（2005～2006年度版）

この「クラブ活カテスト」は、あなたのクラブの組織活力度を簡便に自己診断し、問題解決の方向性やポイントを知るためのものです。以下の全25の質問にお答えください。各質問には、5つの選択肢（評語）があります。あなたの主観で結構ですので、率直に最も近いと思う評語に○を付けてください。（別紙「評点集計表」に記入）制限時間はありませんが、15分程度で記入・集計をお願いします。「活用の手引き」の、評価のガイドラインや運用基準を確認して、自己診断してください。

1. 理念・方針の浸透とリーダーシップ

(1)あなたのクラブの会員は、ロータリーの「奉仕の理想」の理念やロータリーの存在意義を認識し、その価値観を共有していますか。

- 4：全員が理念を十分に認識し、共通の価値観を持っている。
- 3：多くの会員が理念を認識し、共通の価値観を持っている。
- 2：多くの会員は、理念は言葉では知っていても、関心は薄い。
- 1：理念を認識する会員は少なく、話題になることもない。
- 0：ほとんどの会員は、ロータリーの理念や存在意義にまったく関心がない。

(2)あなたのクラブの将来像(あるべき姿)は明確になっていますか。またそれは、会員の共通認識になっていますか。

- 4：将来像は明確で、全員であるべきクラブづくりに取り組んでいる。
- 3：クラブの現状を認識し、将来像づくりに取り組んでいる。
- 2：現状に対する危機感はあるが、対応できていない。
- 1：多くの会員が現状に満足し、何もする必要はないと思っている。
- 0：ほとんどの会員は、クラブの将来像など考えたことがない。

(3)クラブ指導者(理事・役員・委員長)は、ロータリーの理念やクラブ運営方針を会員に納得、共感してもらうために、率先して会員間・指導者間のコミュニケーションを図っていますか。

- 4：幹部の連携は十分で、あらゆる機会に効果的に働きかけている。
- 3：意識的に繰り返し働きかけている。
- 2：働きかけてはいるが、部分的で、個別対応に留まる。
- 1：意識はあるが、場当たりのしか働きかけていない。
- 0：働きかけていない。その意識がない。

(4)クラブ指導者(理事・役員・委員長)は、クラブの重要事項を決定する際、クラブ内外の情報・意見を収集し、会員の合意が得られるような意思決定をしていますか。

- 4：幹部の連携は十分で、あらゆる機会に効果的に実行している。
 - 3：意識的に繰り返し実行している。
 - 2：実行しているが、部分的で、個別対応に留まる。
 - 1：意識はあるが、場当たりに実行している。
 - 0：実行していない。その意識がない。
- (5)クラブ指導者(理事・役員・委員長)は、RIや地区からの提示やクラブ内外の環境変化に素早く対応できる組織作りやクラブ運営を行っていますか。
- 4：効果的に実行し、大きな成果を上げている。
 - 3：繰り返し、あるいは定期的に行っている。
 - 2：時々実行している。
 - 1：過去に実行したことはあるが、今はしていない。
 - 0：実行したことがない。その計画もない。

2. 社会貢献

(6)あなたのクラブは、地域社会のニーズや期待を正しく認識し、クラブとして独自に取り組むべき奉仕プログラムを定めて社会貢献活動を行っていますか。

- 4：効果的に実行し、大きな成果を上げている。
 - 3：繰り返し、あるいは定期的に行っている。
 - 2：時々実行している。
 - 1：過去に実行したことはあるが、今はしていない。
 - 0：実行したことがない。その計画もない。
- (7)あなたのクラブでは、社会からの要請(環境保護、省エネルギー、禁煙、男女平等、個人情報保護など)への対応について、目標を設定し、達成状況に応じて改善活動を行っていますか。
- 4：効果的に実行し、大きな成果を上げている。
 - 3：繰り返し、あるいは定期的に行っている。
 - 2：時々実行している。
 - 1：過去に実行したことはあるが、今はしていない。
 - 0：実行したことがない。その計画もない。

「タリ」財団やRIの提唱する国際奉仕、また山嵐山麓に支援活動を行っていますか。
大きな成果を上げている。
定期的に実行している。

「タリ」財団やRIの提唱する国際奉仕、また山嵐山麓に支援活動を行っていますか。
大きな成果を上げている。
定期的に実行している。

これは、会員の気づきやアイデアをクラブ運営に柔軟に柔軟に反映させている。
大きな成果を上げている。
あるいは定期的に行っている。
したことはあるが、今はしていない。
とがない。その計画もない。
は、新会員や現会員に対して、(ロータリアンとしての)計防止のプログラムを実行していますか。
行し、大きな成果を上げている。
あるいは定期的に行っている。
は部分的に行っている。
したことはあるが、今はしていない。
とがない。その計画もない。
は、会員の満足・不満足度とその要因を把握し、会員のやむを得ない努力を促していますか。
行し、大きな成果を上げている。
あるいは定期的に行っている。
とがない。その計画もない。

員が自主的・積極的に活動に取り組めるような環境と、会員の功績を顕彰する仕組みがありますか。
大きな成果を上げている。

3：繰り返し、あるいは定期的に行っている。
2：時々、あるいは部分的に行っている。
1：過去に実行したことはあるが、今はしていない。
0：実行したことがない。その計画もない。

4. 効率的なクラブ運営

(8)あなたのクラブでは、年度を超えた中・長期的な展望や計画に基づいて、クラブ改革を進めていますか。

活動の成果

(21)あなたのクラブは地域社会・RIからのように評価されていますか。
4：奉仕団体として高く評価され、表彰状・感謝状等多数授与されている。地域社会から尊敬されている。
3：奉仕団体として認められ、表彰状・感謝状等も授与されている。
2：過去に表彰状・感謝状等を授与されたことがある。
1：地域社会から奉仕団体として十分に認識されていない。
0：地域社会のほとんどの人がクラブの存在を知らない。

(22)魅力あるクラブへの変革は進んでいますか。また、クラブ経営(財務)の健全性は保っていますか。
4：活力のある魅力的なクラブとして再生し、健全性も保っている。
3：方向性を定めて変革に着手しており、健全性も保っている。
2：変革の検討を始めた。見直しすべきところが多い。
1：変革の必要を感じない。見直しすべき点はない、と思っている。
0：会員は無気力で、クラブの存続がおぼつかない状態である。

(23)あなたのクラブの会員は、ロータリアンとして社会から尊敬される人格陶冶に努めていますか。
4：会員は、社会的に信頼・尊敬されている職業人で、幅広く地域貢献活動を行っている会員が多い。
3：熱心に学び、奉仕活動に積極的に参加する会員が多い。
2：議論はするが言葉だけで、奉仕活動には消極的な会員が多い。
1：奉仕活動に関心のない会員が多い。
0：ほとんどの会員が、慣れかゴシップの話しが多い。

(24)あなたのクラブの会員満足度は毎年向上していますか。
4：毎年会員満足度を測定しており、その値は向上している。
3：会員満足度を測定しており、値を維持している。
2：会員満足度向上の必要性は認められるが、まだ何もしていない。
1：会員満足度向上の必要性を認めない。
0：会員満足度を考えたことがない。

(25)あなたのクラブの会員数は過去5年間でどのように推移しましたか。
4：会員数は増えている。
3：ほぼ5年前の会員数を維持している。
2：会員数は、5年前に比べて、～10%減少した。
1：会員数は、5年前に比べて、11～30%減少した。
0：会員数は、5年前に比べて、31%以上減少した。

<表4. 総合評価ガイドライン>

合計点	レベル	クラブの現状	対策 (アドバイス)
88 点以上	A	あなたのクラブは、すべての領域において、体系的・効率的で活力に満ちた運営が行われています。卓越した理念と活動・実績で、他クラブの	リーダークラブとして、他クラブや地区・RI そして地域社会に対して積極的に情報発信や価値を提供することを期待しています。今後も組織強

合計点	レベル	クラブの現状	対策 (アドバイス)
38~62 点	C	あなたのクラブは、ロータリーの理念に沿った活動を実施しており、一定の成果も上げていますが、一部の領域で硬直化が進み、メンバーの意識にもばらつきが見られます。	クラブの強みと弱みをメンバー全員で再確認し、体質改善・組織強化の中長期計画を策定し、それに基づいて、具体的プログラムを実施しましょう。メンバーのロータリアンとしての研鑽・学習にも力を入れてください。

前橋RCの自己評価は、Cレベル

		あなたのクラブは、多くの領	早急に、クラブの現状認識を
		あなたのクラブは、多くの領	早急に、クラブの現状認識を
		あなたのクラブは、多くの領	早急に、クラブの現状認識を
12 点以下	E	あなたのクラブは、極度に硬直化し、機能が完全に麻痺しています。組織としては既に崩壊した状態で、メンバーの気持ちは、ばらばらです。	メンバーの志を再確認し、抜本的な組織の再構築を行う必要があります。地区・ガバナー補佐の全面的な支援を仰いでください。

「会員満足度アンケート」の実施（2004～06）

会員満足度アンケート

国際ロータリー第 2840 地区 ○○ロータリークラブ

このアンケートは、会員の、クラブの活動・運営に対する満足度を知るためのものです。クラブ運営改善の基礎資料となりますので、会員の皆様全員に記入をお願いしています。無記名ですので、率直なご意見をお聞かせください。（以下の質問の該当する項目に印を付けてください。）

1. あなたは、○○ロータリークラブに受け入れられている（歓迎されている）と感じますか。 はい いいえ

1-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。（該当する項目すべてに印を付けてください）

- クラブが排他的である 他の会員は自分とは異質であると感じる
 自分が他の会員と交流する努力をしていない
 他の会員が私と交流する努力をしていない
 その他の理由（具体的に）_____

2. あなたは、○○ロータリークラブの組織としての現状をどう思いますか。（該当する項目すべてに印を付けてください）

- 現状に満足している 現状に不満な点がある
 活発に活動している 活動はあまり活発ではない
 自由闊達でオープンな風土がある 何事も当り障りのない意見が通る
 明るく打ち解けた雰囲気である 堅苦しくよそよそしい雰囲気である
 前例主義である 変化に柔軟に対応し、新しい試みに積極的である
 その他 _____

3. ○○ロータリークラブが、RI や地区の提唱する、下記の活動に参加している度合いについてどう思いますか。

活動の種類	クラブの参加の度合い			
新会員勧誘	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
会員のための研修と教育	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
地域への奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
国際的奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
クラブの広報活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
募金活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
ロータリー財団活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない

米山奨学活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
地区主催の会合・プロジェクト	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
他クラブとの交流・親睦活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない

4. ○○ロータリークラブの活動に対するあなた自身の参加状況を記してください。

活動の種類	参加状況		
例会	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
委員会活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
会員増強	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
会員のための研修と教育	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
地域への奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
国際的奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
クラブの広報活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
募金活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
ロータリー財団活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
米山奨学活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加
親睦活動	<input type="checkbox"/> 積極的に参加	<input type="checkbox"/> 義務的に参加	<input type="checkbox"/> 不参加

5. あなたは、クラブの活動およびプロジェクトへの参加に対し満足していますか。

- 非常に満足 満足 不満足

5-2 「不満足」の場合、どうしてですか。（該当する項目すべてに印を）

- 自分の知識不足 その活動についての情報が不足している
 性格的に合わない リーダーや他の会員から支援がない
 出費が多い 個人的な時間の不都合
 その他（具体的に）_____

6. 下記の会員活動に関する費用をどう思いますか。

費用の種類	費用に対する見解			
クラブ会費	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	
夜間例会・情報集会等の臨時の会費	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	
奉仕プロジェクトへの寄付	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	
ロータリー財団への寄付	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	
米山奨学会への寄付	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	
義援金・募金等	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	
親睦活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	
その他（具体的に）_____	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 不十分	

まれていますか。

てですか。

きをより良いものにするためのアイデアをお聞かせください（印を付けてください）

- 親睦活動をより強調する
 職業に関する情報を増やす
 時間の管理をより良くする
 機会を増やす
 家族が参加する機会を増やす

／家族は、あなたがロータリーに参加していることですか。（該当する項目すべてに印を付けてください）

- 誇りに思っている 時間をかけすぎると思っている
 もっと知りたいと思っている 費用がかかり過ぎると思っている
 他のロータリー配偶者／パートナー／家族との交流を求めている
 ロータリーのことをよく知らない／関心がない
 その他（具体的に）_____

最後に、あなたのロータリー歴を教えてください。

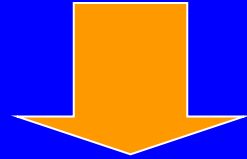
- 3年以内 4～10年 11～20年 21年以上

ご協力ありがとうございました。

「会員満足度アンケート」の主な質問項目

- 前橋RCの組織としての現状
- クラブとしての活動度合い(新会員勧誘、会員教育、地域社会に対する奉仕プロジェクト、国際的奉仕プロジェクト、ロータリー財団・米山奨学会への協力、...)
- 前橋RCの活動に対する会員自身の参加状況(例会、委員会活動、会員増強、会員教育、奉仕プロジェクト、R財団・米山、広報、親睦、...)
- クラブの活動・プロジェクトへの参加に対する満足度
- 活動の費用に対する負担感
- 例会の満足度と魅力的な例会への提案

「会員満足度アンケート」・ 「クラブ活カテスト」の結果は



1. 会員はクラブと自分自身の現状に必ずしも十分に満足してはいない。
2. クラブは、組織とその運営に関して、改善すべき点が多々ある。
3. 私たちは、ロータリーの理念や、国際ロータリーの（諸活動の）意義について、知らないことが多い（勉強不足である）。

私たちが目指すべき
理想のクラブとは？
理想のロータリアンとは？



あるべきクラブ像・
あるべき会員像の検討

クラブの理想 〈16項目〉

会員の理想（真のロータリアン） 〈10項目〉

クラブ改革とは、
「理想」と現実のギャップを
埋めてゆくこと

入りて学び出でて奉仕せよ

ロータリーライフを楽しもう

クラブ改革提言Ⅱ

21世紀特別委員会 PartⅡ 報告書

国際ロータリー第2840地区

前橋ロータリークラブ

2005年4月26日

21世紀委員会 第2期活動

2004年11月

～2005年4月

(委員会9回実施)

テーマ: 委員会活動の活性化
: 組織の活性化
: 社会奉仕と広報

2005年2月: 第2回会員満足
度アンケート実施
: クラブ細則改定
の検討

2005年4月: 第2期報告書
(クラブ改革提言Ⅱ)

理念なき実践は暴挙であり

実践なき理念は空虚である

クラブ改革提言Ⅲ

21世紀特別委員会 PartⅢ 報告書

国際ロータリー第2840地区

前橋ロータリークラブ

2006年6月20日

21世紀委員会 第3期活動

2005年10月

～2006年4月

(委員会7回実施)

テーマ: 改定クラブ細則内容検討
: あるべきロータリー像検討
: クラブ改革提言総括

2006年2月: 第3回会員満足
度アンケート実施
: ビジョン・アンケート
実施

2006年4月: ビジョンを語る
座談会3回実施

2006年6月: 第3期報告書
(クラブ改革提言Ⅲ)

**2004年～2006年
21世紀委員会活動
の成果は、...**

クラブ・イメージの変化

〈第1回・第3回「会員満足度アンケート」結果比較分析〉

《第1回目 2004年》

クラブの現状には満足しているが、活動はあまり活発とは言えない。明るく打ち解けた雰囲気はあるが、何事も当たり障りのない意見が通り、前例主義である。



《第3回目 2006年》

クラブは活発に活動しており、自由闊達でオープンな風土がある。明るく打ち解けた雰囲気、変化に柔軟に対応し、新しい試みに積極的である。会員はクラブの現状に満足している。

会員満足度の向上 (2004年→2006年)

〈第1回～第3回「会員満足度アンケート」結果比較分析〉

1. クラブ組織の現状に対する評価が大幅に高まった。
2. RI や地区の提唱する諸活動への関心・理解が深まった。(関わる意識が高まった)
3. クラブの諸活動に積極的(主体的)に参加するようになった。
4. クラブの活動やプロジェクトへの参加の(会員自身の)満足度が高まった。

〈第1回～第3回「会員満足度アンケート」結果比較分析〉

5. 会費やロータリー財団・米山奨学会への寄付金の負担感が減った。
6. 会員は毎週の例会を楽しんでいる。
7. 会員はクラブの会合を改善することに意欲的である。
8. 会員家族のロータリーに対する関心が高まった。

なぜ会員満足度が向上したか

(2004年→2006年)

1. アンケートを定期的に実施し、結果を会員にフィードバックし、問題意識を共有化した。
2. 実行可能な改善(例会の充実など)は、即実行した。
3. 改革提言をもとに、全員参加の新奉仕プロジェクトを開始した。
4. 3年間の各年度会長のリーダーシップのもと、継続的・具体的なクラブ改革運動を推進した。

成果の総括

1. クラブの現状の問題点・課題・危機感、そして**ビジョンを共有**することで会員の一体感が高まる。
2. ロータリー理念や R I の活動・プログラムに対する**理解**が深まれば、会員のロータリーへの帰属意識・参加意欲が高まる。

成果の総括

3. 例会・委員会活動や奉仕プロジェクトに**主体的**に参加すれば(主体的に参加できる機会を多く用意すれば)会員満足度は高まる。
4. 一人一人の会員の満足度(充実感、参画意識、やりがい)を高めて行けば、クラブ全体の組織活力が高まり、元気なクラブになる。

成果の総括

会員満足の上向上に
継続的に取り組めば、
クラブ組織は
強化できる！

クラブ活性化の取り組み(2016年現在)

1. 「会員満足度アンケート」の
定期的継続実施
2. 「クラブ長期戦略計画委員会」の設置
3. グローバル補助金申請事業への挑戦
4. 分区内6クラブ合同奉仕プロジェクト
(前橋学校フェスタ)の主管
5. 新会員研修(年2回)の実施
6. 友好クラブ(新潟、水戸)との定期交流

* 会員数増大の公式 (RI)



会員数の増大

membership = E+3R

Extend 拡大(新クラブ)

Recruit 新会員の勧誘

Retain 会員維持

Revitalize 再活性化



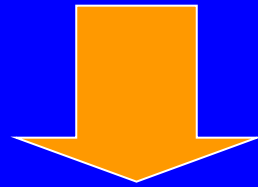
Membership Development

「会員増強」とは

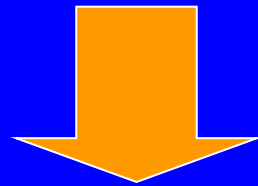
1. クラブ組織の強化
2. 会員一人一人のロータリアンとしての資質・能力の開発
3. 活動の結果としての
会員数の増大

「会員増強」の好循環

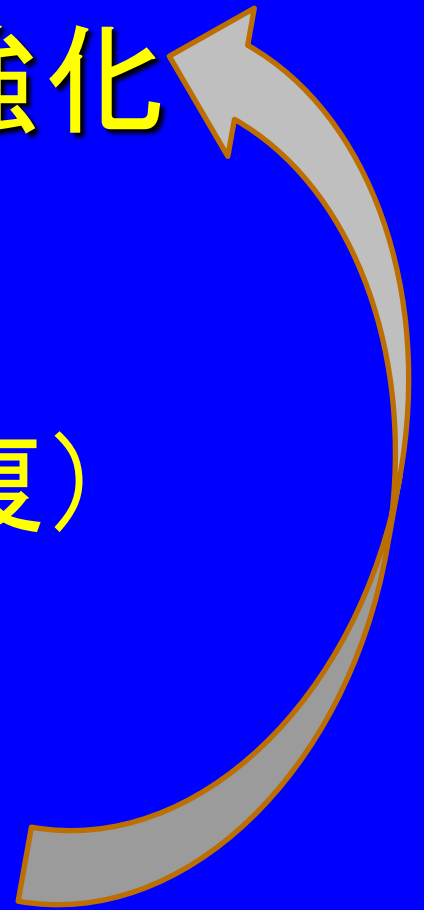
「会員増強」= 会員組織強化



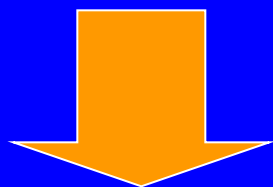
クラブの活性化（元気回復）



魅力的なロータリークラブ



「会員増強」＝会員組織強化



前橋ロータリークラブ 会員数の推移

	2003年7月1日	2016年1月1日
会員数	98人	117人
内 女性会員	3人	10人
平均年齢	60.3歳	60.8歳

「会員増強」を一言で表現すれば、…

「仲間を増やすこと」

「仲間」= *Fellows* → **Fellowship**

共に「奉仕の理念(理想)」を信じ、
ロータリーの諸活動に積極的に
参加する「仲間」を増やすこと。

為すべきことは、...

理想の
クラブ・会員像

ギャップを埋めて
ゆく場としての、
例会・奉仕活動

継続的改革
会員満足向上

問題だらけの
現実

元気なクラブづくり
学習・自己研鑽



元気なクラブづくりは、
現状認識を踏まえて
クラブのビジョン(未来像)を
描くことから始まります。

“希望”を語ろう！

「希望」とは、
私たちの可能性を信じること

ワクワクするような
ビジョン(クラブの将来像)を、
みんなで考えましょう！！

**市原ロータリークラブの
益々のご発展と
長期計画委員会活動の
ご成功をお祈いします！**

国際ロータリー第2840地区(群馬)

パストガバナー 本田 博己(前橋)